

令和5年度第1回総合型クラブ部会 議事要旨

日時	令和5年6月9日（金）午前10時から午後1時
場所	県民総合運動公園陸上競技場1階102会議室
出席者	山口 清、西田由実、ニノ文昭子、三角陽司、橋垣真美、下山優子、梶田康代、岩永孝博[来場8人]、有働秀樹[体育保健課]、太田黒尚子、野島弘宣[事務局2人] [欠席] 内野敦子、寺本隆
会 議 内 容	
<p>1 開 会</p> <p>2 あいさつ（山口部会長）</p> <p>3 自己紹介（資料P1）</p> <p>4 議長選出</p> <p>5 内 容</p> <p>（1）令和4年度事業報告及び決算報告について（資料P2～10）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本会の総合型地域スポーツクラブ育成支援事業について、令和4年度事業報告及び決算報告について説明。 <p>（2）令和5年度登録・認証制度の概要について（資料P11～16）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度の登録・認証制度について本県の承認手続きと併せて説明。 <p>（3）令和5年度事業実施内容について（資料P16～21）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局から下記3つの事業について説明し、部会員で協議した。 <p>①県委託事業「県内クラブ交流事業」について</p> <p>交流大会の会場は菊陽町に新設される体育館をスポーツクラブきくよう（以下、きくよう）を通して複数日仮予約してある。競技会と体験会の2つのプログラムを実施し、具体的な種目については今後の協議で決定する。開催日は予約している期日の中から内容に合わせて決定する。</p> <p>先進地視察は長崎県のクラブに決定。地域運動部活動の先進クラブであるNPO法人総合型SC長与スポーツクラブ、NPO法人ALH（ルピナス）、NPO法人WillDoらに事務局から打診し日程を決める。</p> <p>②県委託事業「地域スポーツ指導者研修会」について</p> <p>本年度もアクティブチャイルドプログラムと子どもの運動機能の測定及び指導者が見学できる実践研修会を実施する。受け入れ先はきくよう、桜木SCに加え嘉島又はドリームズが内定した。</p> <p>③国庫補助事業「令和5年度地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業（地域のスポーツ環境基盤強化）」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校部活動の地域移行をテーマにした研修会を開催する。講師の選定や協議の具体的な内容については今後事務局一任で選定していく。 <p>（4）令和5年度総合型地域スポーツクラブ活性化事業一質的充実に向けた環境整備事業一の実施について（資料P22）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度同様、30万円の予算で資格取得に関する支援を行う。 <p>—質疑応答—</p> <p>西田委員から募集の締め切りが12月になっている。夏に資格取得講習会が開かれることが多いため、締め切りを早めてほしいと要望があった。太田黒から令和5年度のJSPQ資</p>	

格取得スケジュールは11月開始となるため、12月の募集締め切りとなっていること、いずれにしても申請者の講習会受講前に助成金の交付決定をすることができないため、各クラブで予算化のうえ事業に申請をしていただきたいと説明し、納得を得た。

(5) 令和6年度以降の登録手続き及び熊本県における登録基準について

令和6年度の登録手続きスケジュールと手続き方法がウェブ申請に切り替わることを説明した。JSPOからレクチャーを受けたのち、あらためてクラブ向けの説明会を開く予定である。併せて、SCS火の国クラブネット加入を登録要件に入れていることや事務局移転について、意見を求めた。

—質疑—

- ・三角部会員：これまでスポーツ協会が果たしてきたスポーツ振興の役割からみると、総合型クラブは県協会に加入し、SCS事務局が協会内にあることが望ましいのではないかと。
- ・西田部会員：事務局が移転するとなればどこかの総合型クラブが請け負うことになると思うが、これだけの労務をこなせることはできないと考える。県協会にお願いしたい。
- ・梶田部会員：以前も事務局移転についての話があり、SCSから太田黒さんをお願いしたいと話をした記憶がある。今回も同様だと感じている。
- ・山口部会長：費用が足りないとすれば年会費を1万円から2万5千程に引き上げることになると思うが、各クラブがその金額を払ってどのようなメリットが受けられるのか。場合によっては退会するクラブが増えるかもしれない。

結論はSCSの方で決めるため、6月の評議員会及びその後の理事会の議論を通して決定していくことになる。

6 意見交換

7 その他

8 閉会

○えひめ広域スポーツセンターとの意見交換

伊東係長、松本主任指導員から2点質問があった。

- ①熊本の小学校部活動の地域移行の経験から、今回の中学校の移行について各クラブが持つ事例や思うこと
- ②クラブ同士の仲がいいように見えるがその秘訣について。各クラブからそれぞれの事例や考えを述べていただいた。

